

# 大震災・災害と糖尿病患者 ～ ネパール地震から学ぶこと ～

日 時：2015年9月6日（日）14：00（開場 13：30）～16：00

場 所：国分寺Lホール （定員 150名）

国分寺市南町 3-20-3 （国分寺駅ビル 8階）

私たちが住み、医療活動をする西東京は大震災のリスクが極めて高い地域です。その中で糖尿病患者さんのインスリン注射や食事・薬をどうするのか、3日間を生き延び、その後の健康をどう守るのか。当研究会では糖尿病患者さん向けの震災への対策を準備し、震災後を生き延びるマニュアルを作り、普及活動を行っています。また防災意識を継続できるよう、毎年防災の日前後に講演会を行うことを企画しています。本年度は第3回目となります。今回は東日本大震災後の大きな災害であったネパール地震から私たちが学ぶことはなにか。現地で救援活動を行った方から報告を受け、私たちの明日に行かしていきたいと思います。またネパール地震で被災した方々への継続した支援を呼びかけていきたいと思います。多くの糖尿病患者さんをはじめ市民の方々にご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

総合司会： 町田市民病院	横内 砂織
14：00 Opening Remarks	
NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 理事 糖尿病災害対策事業 担当理事	宮川 高一
14：05 （仮）糖尿病災害時サバイバルマニュアルのエッセンス	
座長： 青梅市立総合病院	関口 芳弘
演者： 立川相互病院	菅原 加奈美
14：35 休憩（10分）	
14：45 （仮）ネパール地震から学ぶこと	
座長： クリニックみらい国立	宮川 高一
演者： ネパール地震 日赤医療救援チーム2班 人事課 係長	青木 達矢
15：55 Closing Remarks	
NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 理事 糖尿病災害対策委員会 副委員長	豊島 麻美

後援：東京都糖尿病協会、東京都医師会、東京都糖尿病対策推進会議

主催：NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

企画：NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 糖尿病災害対策委員会

（事務局）〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-23-5 ラフィネ込山 No.3-802 号  
（TEL）042-322-7468 < 平日 10:00 ~ 16:00 > （FAX）042-322-7478

FAX 042-322-7478  
NPO 法人 西東京臨床糖尿病研究会 行

大震災・災害と糖尿病患者 ～ ネパール地震から学ぶこと ～ 参加申込書

2015年9月6日(日) 14:00~16:00

御芳名： \_\_\_\_\_ (ふりがな： \_\_\_\_\_)

〒 -

御住所： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_



国分寺市南町 3-20-3 (国分寺駅ビル 8階)

申し込み締め切り：8月31日(月)

(注記)

本セミナーへのご参加は、先着順とさせていただきます。入場券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。また本セミナー申し込みにおいて収集した個人情報は、次の目的の必要な範囲で利用させていただきます。

- ・入場券の発送や、問い合わせに対する回答や確認の連絡のため
- ・セミナーや、特別な企画の情報をお知らせするため
- ・不特定で実施するアンケートにご協力いただくため